

天文現象

8/ 1～2

月、木星、土星が並ぶ

8/ 4

満月

8/ 9 月と火星が並ぶ (22 時頃～明け方)

8/12

下弦

ペルセウス座流星群が
極大 (出現のピーク)

8/13 金星が西方最大離角

…地球から見て金星が太陽の
最も西側にあるとき。

8/16 月と金星が並ぶ

(明け方、東の空)

8/19 新月

8/25 伝統的七夕

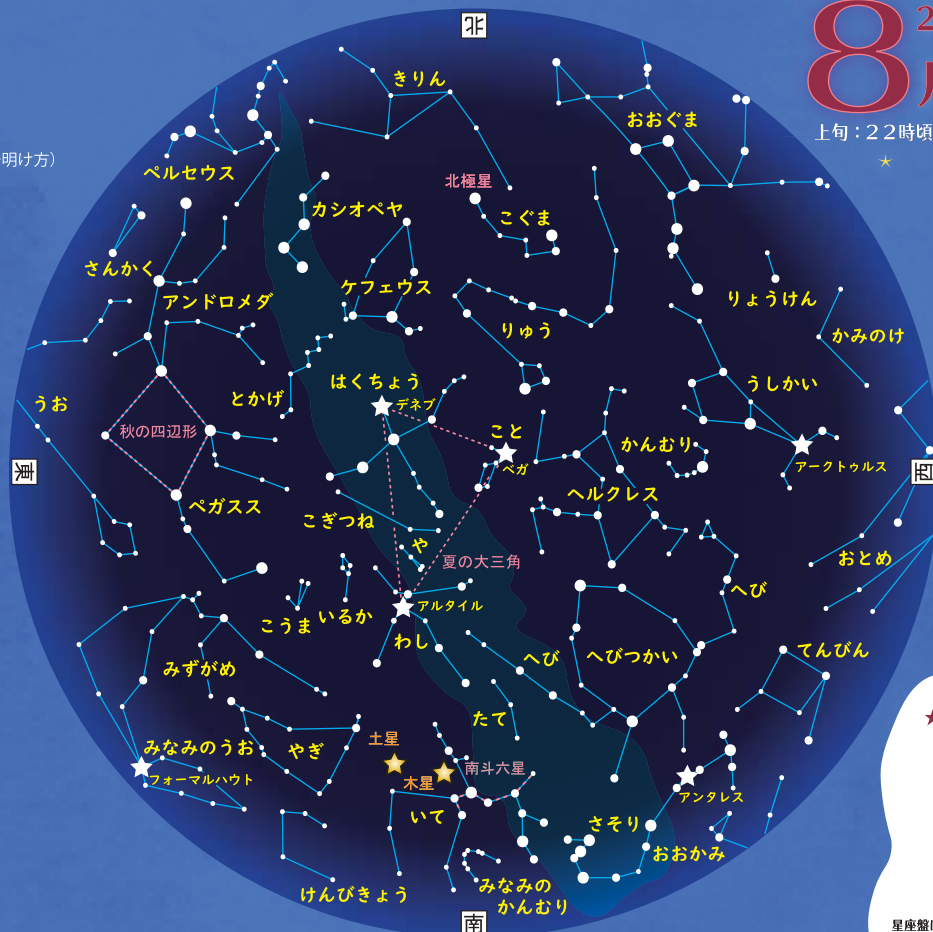
8/26 上弦

8/28～29

月、木星、土星が並ぶ

星空ニュース 2020. 8月の星空

上旬：22時頃 中旬：21時頃 下旬：20時頃



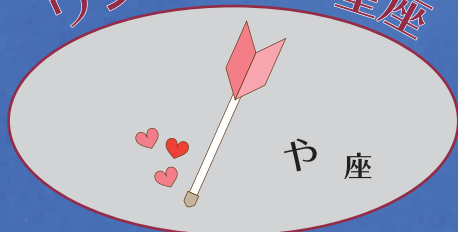
- ★ 惑星
- ★ 1等星
- 2等星
- 3等星
- 4等星以下

★星座盤の使い方



星座盤は空にかざして方位を合わせてみて！
空と重ねると…東西の向きが正しくなるよ。

ワンポイント星座



ギリシャ神話に登場する愛の神「エロス」をご存じない方にも、英名「キューピット」の呼び名はおなじみかもしれません。いたずら好きなこの神様が放った愛の矢が、や座となりました。4等星ほどの暗い星々ながら、矢の形でわかりやすい星座です。夏の大三角の中で、細長いY字型の矢が輝きます。

今月のポイント

ペルセウス座流星群 を見よう！

毎年 8 月中旬はペルセウス座流星群の活動が活発になり、普段よりも流れ星が見られるチャンス。今年のペルセウス座流星群の出現のピーク (極大) は 8 月 12 日の 22 時頃の予想です。郊外の暗い場所にお出かけするのがおすすめですが、街中でも暗めの場所なら見ることがあります。できるだけ時間をかけて暗さに目を慣らして、じっくりと空を眺めましょう。

流れ星を見るコツ

- ① 明かりの少ない
- ② 視界の開けた場所で
- ③ 空全体を広く眺める



【準備しておくの良いもの】

懐中電灯 (赤いセロハンなどを巻いておくの良い) / 防寒具
/ レジャーシート / 飲み物 / おやつ

コラム 天の川銀河の姿を想像してみよう

夏の空を彩る天の川。その正体は、「天の川銀河」または「銀河系」と呼ばれる、星の集まりです。天の川銀河全体では約 2000 億個もの星があると考えられており、太陽系や星座を形づくる星々は、この銀河を構成する星のひとつです。天の川銀河の形状は和菓子のどら焼きとよく似ています。どちらも円盤状で、中心部分が膨らみ、平べったい形をしています。あんな詰まった中心部分は、天の川銀河では特にたくさんの星が集まっている場所です。頭の中の宇宙で、「銀河どら焼き」の姿を味わってみてはいかがでしょうか。